業務損益	△ 91,704	1,684	△ 25,334	△ 115,354	14,898	△ 100,455
土地	1,552,352	3,439,576	9,481,451	14,473,379	3,396,090	17,869,469
建物	13,642,347	799,776	10,427,233	24,869,357	2,488,687	27,358,044
構築物	746,732	147,584	914,225	1,808,542	506,179	2,314,722
工具器具備品	4,232,473	8,336	2,074,310	6,315,121	187,996	6,503,118
その他	3,724,777	1,485	3,930,744	7,657,006	7,021,733	14,678,740
帰属資産	23,898,682	4,396,759	26,827,965	55,123,407	13,600,688	68,724,096

(注)(1)　セグメントについては、「附属病院」、「附属学校・園」、それ以外（学部・研究科、共同利用施設等）の「国立学校」及び「法人共通」に区分しています。

(2)　業務費用のうち、「法人共通」(2,162,893千円）は、各セグメントに配賦しなかった費用及び配賦不能の費用であり、その主な内訳は、大学本部の役職員人件費、教育経費及び一般管理費で、それぞれ1,402,926千円、235,072千円、487,224千円となっています。

(3)　業務収益のうち、「法人共通」(2,177,792千円）は、各セグメントに配賦しなかった収益及び配賦不能の収益であり、その主な内訳は、運営費交付金収益及び雑益で、それぞれ1,804,915千円、336,125千円となっています。

(4)　帰属資産のうち、「法人共通」(13,600,688千円）は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主な内訳は、土地、建物、構築物、工具器具備品及び現金預金であり、それぞれ3,396,090千円、2,488,687千円、506,179千円、187,996千円、5,746,134千円となっています。

(5)　目的積立金の取り崩しを財源とする費用の発生額

附属病院	附属学校・園	国立学校	法人共通	合計
―千円	―千円	―千円	―千円	―千円

(6)　減価償却費、損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額、損益外利息費用相当額及び損益外除売却差額相当額並びに引当外賞与増加見積額及び引当外退職給付増加見積額

	附属病院	附属学校・園	国立学校	法人共通	合計
減価償却費	2,570,296千円	7,442千円	689,031千円	87,267千円	3,354,037千円
損益外減価償却相当額	79,575千円	73,301千円	1,020,474千円	208,892千円	1,382,243千円
損益外除売却差額相当額	―千円	―千円	69,385千円	847千円	70,233千円
引当外賞与増加見積額	4,990千円	1,762千円	29,845千円	479千円	37,077千円
引当外退職給付増加見積額	△ 287,502千円	△ 6,612千円	△ 490,926千円	△ 147,334千円	△ 932,375千円

(7)　附属病院セグメントについて

本学における附属病院の運営費交付金の積算額は、国の予算積算額に人件費等825,798千円を加算した2,332,300千円を計上しています。

附属病院セグメントにおける運営費交付金収益は、本学における積算額2,332,300千円から資産の取得に充てた43,985千円を差し引いた金額になっています。

(20)　寄附金の明細

区分	当期受入額	件数	摘要
	(千円)	(件)	
国立学校	562,856	827	うち、現物寄附　352件、93,495千円
附属病院	68,002	83	うち、現物寄附　7件、1,420千円
法人共通	7,318	7	うち、現物寄附　0件、―千円
附属学校・園	4,956	5	うち、現物寄附　1件、226千円
合計	643,133	922	うち、現物寄附　360件、95,142千円

(21)　受託研究の明細　（単位：千円）

区分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
附属病院	73,457	78,708	64,669	87,497
国立学校	57,977	204,183	198,494	63,666
法人共通	7,451	13,999	13,695	7,756
合計	138,887	296,892	276,859	158,920